

上下水道局

1. 水道 2-7

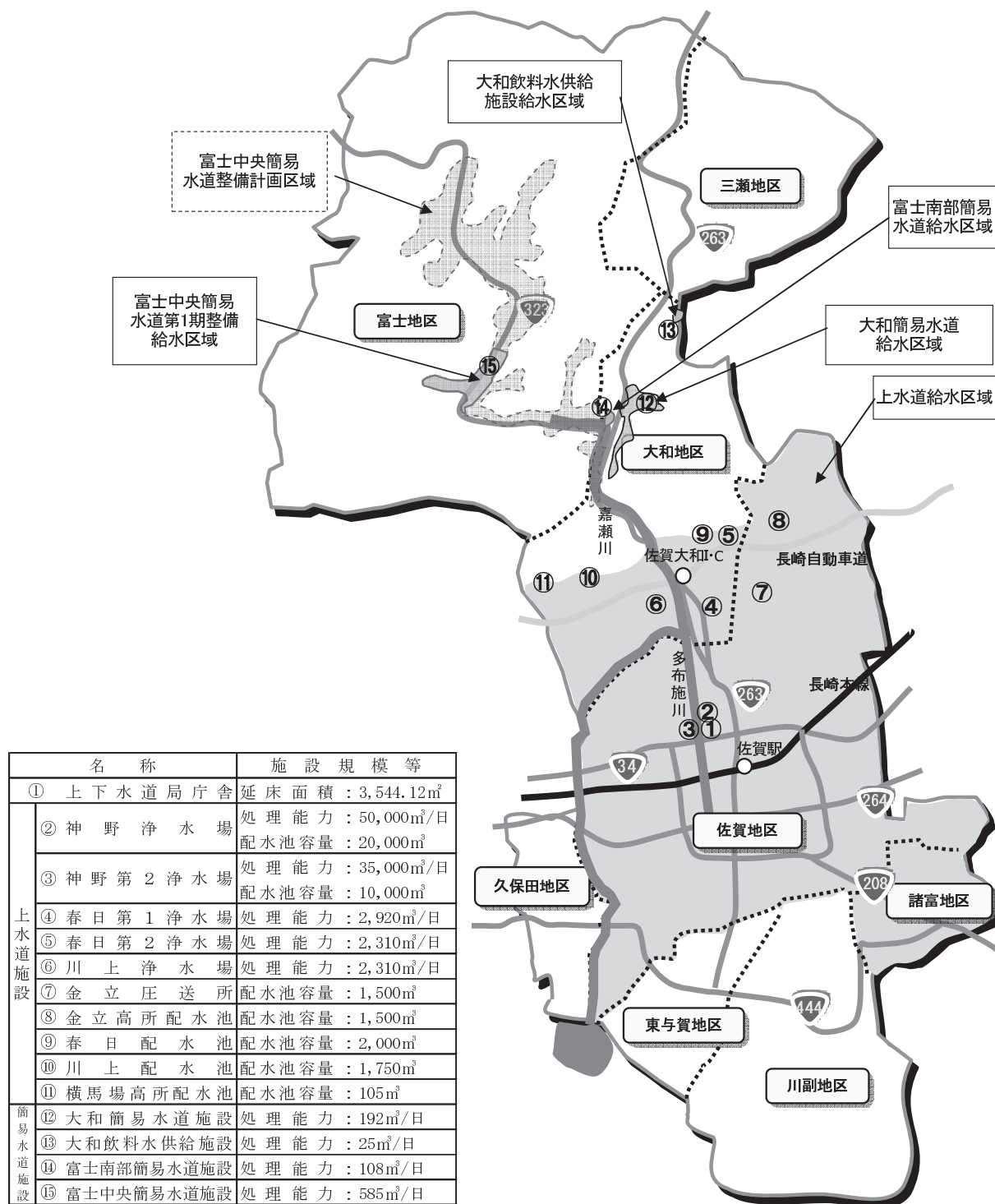
(1) 業務の状況

項目	単位	平成21年度 実績	平成22年度 実績	平成23年度 実績	前年度対比
給水区域内人口	人	195,897	195,327	195,423	100.0
給水区域内戸数	戸	79,072	79,598	80,315	100.9
給水人口	人	189,315	188,780	188,798	100.0
給水世帯数	戸	76,643	77,145	77,813	100.9
給水普及率	%	96.6	96.6	96.6	99.9
年間給水量	m ³	23,344,036	23,208,196	24,528,767 (注)	105.7
一日最大給水量	m ³	H21.6.16 72,248	H22.8.19 70,551	H23.8.4 68,499	97.1
一日平均給水量	m ³	63,957	63,584	61,785	97.2
年間有収水量	m ³	20,354,183	20,394,921	22,030,943 (注)	108.0
有収率	%	87.2	87.9	89.8	102.2
年間取水量	m ³	15,980,241	15,769,711	25,900,760 (注)	164.2
年間受水量	m ³	8,512,880	8,490,125	9,075,391 (注)	106.9
メータ設置個数	個	73,402	73,966	74,653	100.9
配水管総延長	m	971,009	976,471	982,052	100.6

※ 以上の項目については、川副地区・東与賀地区及び久保田地区の実績を除いた数値

(注) 平成24年3月検針に係る給水収益を当年度分として計上することとしたため、移行時の平成23年度に限り、給水収益は13か月分となっている。これにより、年間給水量等についても13か月分を計上している。

(2) 施設の概要



(3) 決算状況

① 収益的収入及び支出

(単位：円)

年度・区分 項 目	平成21年度決算	平成22年度決算	平成23年度決算
収 入	4,226,371,062	4,228,284,714	4,475,691,651
支 出	3,823,989,709	3,797,280,242	3,737,794,625
純 損 益	402,381,353	431,004,472	737,897,026
前年度繰越利益剰余金	0	0	409,453,472
当年度未処分利益剰余金	402,381,353	431,004,472	1,147,350,498

(注)

(注) 平成24年3月検針に係る給水収益を当年度分として計上することとしたため、移行時の平成23年度に限り、給水収益は13か月分となっている。

② 資本的収入及び支出

(単位：円)

年度・区分 項 目	平成21年度決算	平成22年度決算	平成23年度決算
収 入	1,518,777,383	1,480,477,701	763,333,632
支 出	2,462,163,226	1,849,774,021	1,466,647,897

(4) 水道料金表

① 基本水量付逦増制従量料金

(単位：円・1か月、消費税抜き)

使 用 水 量	区分	一 般 用	工 場 用
5立方メートルまで	基本料金	1,150	1,150
6～10立方メートル		1,300	1,300
11～30立方メートル	超過料金	190	190
31～60立方メートル		195	195
61～80立方メートル		240	240
81～300立方メートル		270	270
301～3,000立方メートル			96
3,001立方メートル以上		200	

② 単一従量料金 (単位：円・1 m³当たり、消費税抜き)

種 別	料 金
湯 屋 用	135
福 祉 用	95
臨 時 給 水 用	515

③ 経過措置（富士南部簡易水道料金）

（単位：円・1か月、消費税抜き）

使用水量	区 分	一 般 用		
		平成23年4月1日から 平成25年3月31日	平成25年4月1日から 平成27年3月31日	平成27年4月1日から 平成28年3月31日
5立方メートルまで	基本 料金	1,150	1,150	1,150
6～10立方メートル		1,300	1,300	1,300
11～25立方メートル	超過 料金	80	100	130
26～50立方メートル		90		
51立方メートル以上		100		

(5) 加入金

（単位：円・消費税抜き）

メータ口径	金 額
13ミリメートル	60,000
20ミリメートル	90,000
25ミリメートル	180,000
40ミリメートル	600,000
50ミリメートル	1,140,000
75ミリメートル	2,880,000
100ミリメートル	5,400,000
150ミリメートル	10,800,000
200ミリメートル以上	管理者が別に定める

(6) 給水収益と原価

年度・区分 項 目		平成21年度決算	平成22年度決算	平成23年度決算	
		給 水 収 益 (A)	3,845,441,838円	4,097,063,332円	
経 費 (B)	3,755,779,575円	3,660,691,590円	3,701,859,494円		
有 収 水 量 (C)	20,354,183 m ³	22,030,943 m ³	20,394,921 m ³	(注)	
1 m ³ 当たり	供給単価 A/C	188.93円	185.97円	188.61円	
	給水原価 B/C	184.52円	166.16円	181.51円	

(注) 平成24年3月検針に係る給水収益を当年度分として計上することとしたため、移行時の平成23年度に限り、給水収益は13か月分となっている。これにより、有収水量についても、13か月分を計上している。

2. 下水道 3-10

佐賀市の公共下水道は、昭和47年に、旧佐賀市市街化区域を全体計画区域として策定し事業に着手した。その後、随時下水道区域の拡大を重ね、2度の市町村合併を経て現在では、旧富士町、旧東与賀町及び旧久保田町の特定環境保全公共下水道を合わせて全体計画面積4,776.3ha、全体計画人口201,760人となった。

昭和53年11月に供用を開始して、その後事業の進捗に努め、順次供用開始区域を拡大している。旧諸富町、旧大和町については、市町村合併に先立ち、処理場の共同化を進め、それぞれ平成17年3月31日、平成17年4月1日に供用開始している。旧川副町は、平成21年10月1日に供用開始している。

また、旧富士町は平成14年4月1日、旧東与賀町は平成13年3月30日、旧久保田町は平成13年12月1日に特定環境保全公共下水道として供用開始している。

平成23年度末の佐賀市の下水道整備状況は、整備面積3,956.16ha、普及世帯67,069世帯、人口普及率(※)は75.53%となっている。

※人口普及率=普及人口/平成24年3月31日現在の住民基本台帳人口(外国人登録者数含む)

(1) 全体計画・事業認可計画

◎汚水

旧佐賀市

処理分区	全体計画		事業認可区域	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
八田処理分区	741.3ha	32,800人	741.3ha	32,800人
厘外処理分区	1,235.4ha	60,400人	1,235.4ha	60,400人
大島処理分区	428.0ha	21,700人	428.0ha	21,700人
下高木処理分区	429.4ha	20,300人	429.4ha	20,300人
兵庫処理分区	260.6ha	10,400人	260.6ha	10,400人
久保泉処理分区	100.0ha	1,100人	100.0ha	1,100人
金立処理分区	88.6ha	2,700人	88.6ha	2,700人
計	3,283.3ha	149,400人	3,283.3ha	149,400人

旧諸富町

処理分区	全体計画		事業認可区域	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
諸富処理分区	258.8ha	9,500人	258.8ha	9,500人
大中島処理分区	39.0ha	800人	39.0ha	800人
計	297.8ha	10,300人	297.8ha	10,300人

旧大和町

処理分区	全体計画		事業認可区域	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
春日処理分区	349.4ha	14,000人	322.9ha	14,000人
計	349.4ha	14,000人	322.9ha	14,000人

旧川副町

処 理 分 区	全 体 計 画		事 業 認 可 区 域	
	処 理 面 積	処 理 人 口	処 理 面 積	処 理 人 口
東部処理分区	49.3ha	1,400人	49.3ha	1,400人
西部処理分区	54.9ha	2,100人	54.9ha	2,100人
北部処理分区	91.5ha	3,000人	91.5ha	3,000人
中央処理分区	200.2ha	5,800人	200.2ha	5,800人
計	395.9ha	12,300人	395.9ha	12,300人

旧富士町（特環）

処 理 区	全 体 計 画		事 業 認 可 区 域	
	処 理 面 積	処 理 人 口	処 理 面 積	処 理 人 口
南部処理区	80.9ha	2,350人	80.9ha	2,350人
計	80.9ha	2,350人	80.9ha	2,350人

旧東与賀町（特環）

処 理 区	全 体 計 画		事 業 認 可 区 域	
	処 理 面 積	処 理 人 口	処 理 面 積	処 理 人 口
東与賀処理区	229.0ha	8,110人	229.0ha	8,200人
計	229.0ha	8,110人	229.0ha	8,200人

旧久保田町（特環）

処 理 区	全 体 計 画		事 業 認 可 区 域	
	処 理 面 積	処 理 人 口	処 理 面 積	処 理 人 口
久保田処理区	140.0ha	5,300人	140.0ha	5,300人
計	140.0ha	5,300人	140.0ha	5,300人

◎雨 水

旧佐賀市

処 理 分 区	排 水 面 積		
	全体計画	事業認可	放 流
八田江排水区	515.6ha	386.7ha	八田江川
佐賀江排水区	1,370.7ha	1,248.7ha	佐賀江川
新川排水区	142.7ha	112.1ha	新 川
上碓排水区	263.1ha	159.3ha	上碓川
本庄江排水区	619.9ha	559.2ha	本庄江
久保泉排水区	56.0ha	56.0ha	焼原川
中原排水区	82.0ha	-ha	嘉瀬川
新町排水区	22.0ha	-ha	本庄江
計	3,072.0ha	2,522.0ha	

上水道

旧大和町

処 理 分 区	排 水 面 積		
	全体計画	事業認可	放 流
尼寺排水区	136.0ha	135.0ha	黒川
西小川排水区	68.0ha	47.6ha	農業用水路左岸幹線水路
黒川排水区	80.0ha	63.5ha	黒川
駄市川原排水区	34.0ha	30.9ha	農業用水路左岸幹線水路
久池井排水区	19.0ha	－ha	嘉瀬川
川上排水区	196.0ha	－ha	嘉瀬川
計	533.0ha	277.0ha	

旧諸富町

処 理 分 区	排 水 面 積		
	全体計画	事業認可	放 流
早津江川排水区(第1～第4)	5.7ha	5.7ha	国営幹線水路徳永線
山領排水区(第1～第4)	26.5ha	26.5ha	新川
小杭川排水区	17.4ha	17.4ha	小杭川
諸富中央排水区	78.9ha	77.9ha	筑後川
大堂排水区(第1～第5)	17.3ha	2.1ha	水資源開発公団営幹線水路 大詫間線
勘の島川排水区(第1～第6)	12.8ha	－ha	勘の島川
橋津排水区(第1～第3)	4.4ha	－ha	県営かんばい排水路大堂線
大渡川排水区(第1～第5)	9.4ha	－ha	大渡川
寺井排水区(第1～第3)	17.4ha	17.4ha	新川
新川排水区(第1～第3)	12.4ha	12.4ha	新川
大五川排水区(第1～第14)	49.3ha	49.3ha	大五川
大中島排水区(第1～第3)	31.3ha	31.3ha	筑後川
中の島川排水区(第1～第8)	7.7ha	－ha	中の島川
三重排水区(第1～第4)	8.7ha	－ha	国営幹線水路徳永線
福田排水区(第1～第3)	2.8ha	－ha	福田川
計	302.0ha	240.0ha	

(2) 公共下水道普及状況（特定環境保全公共下水道除く）（H24. 3.31現在）

供用開始面積 (ha)	八田処理分区		652.98	
	厘外処理分区		1,106.25	
	大島処理分区		420.43	
	兵庫処理分区		127.80	
	久保泉処理分区		62.89	
	下高木処理分区		426.35	
	金立処理分区		5.97	
	諸富処理分区		246.94	
	大和处理分区		284.60	
	川副処理分区		108.16	
合 計			3,442.37	
普及人口	(人)		163,244	
人口普及率	(%)		69.14	→ 普及人口 行政区域人口
普及世帯	(戸)		62,068	
世帯普及率	(%)		66.74	→ 普及世帯 行政区域世帯
水洗化人口	(人)		146,574	
水洗化世帯	(戸)		53,571	

全体計画比 79.57%
認可計画比 80.06%

(3) 下水浄化センター

敷地面積	90,221.02㎡ (市有地86,372.35㎡)
建設年度	1期工事 昭和49年12月～昭和53年8月
建設事業費	6,169,000千円
運転開始	昭和53年11月26日
計画汚水処理能力	81,500㎥/日
現在汚水処理能力	81,500㎥/日
処理方式	標準活性汚泥法 (4池)・担体投入標準活性汚泥法 (3池)
計画汚泥発生量	脱水ケーキ量 38.0㎥/日

主な設備

沈砂池設備	自動除塵機 2基
ポンプ設備	汚水ポンプ 4台 (600φ×42㎥/分×200KW (2台) 400φ×20㎥/分×100KW (2台))
水処理設備	送風機 3台 (128㎥/分×210KW (2台) 128㎥/分×190KW (1台)) 最初沈殿池 3池・エアレーション池 7池・最終沈殿池 7池
汚泥処理設備	重力濃縮設備 1基・常圧浮上式機械濃縮設備 2基・消化タンク 2基・ボイラ 1基・ガスタンク 1基・遠心脱水機 3台・脱硫設備 1基
非常用発電設備	ディーゼル発電機 1台 (3,300V 1,500KVA)
汚泥堆肥化施設	堆肥化処理能力:30ト/日 (脱水汚泥) 発酵棟 1棟 (受入槽 (1槽)・混合槽 (1槽)・発酵槽 (17槽)・多目的槽 (3槽)) 脱臭棟 1棟
消化ガス発電設備	消化ガスマイクロコージェネレーションシステム 25kW×16台

(4) ポンプ場

① 八田ポンプ場

位置	佐賀市南佐賀一丁目15番1号
敷地面積	4,376.34㎡
建設年度	昭和49年12月～昭和53年3月
建設事業費	2,152,000千円
運転開始	昭和53年11月26日

主な設備	型式・寸法	台数
沈砂設備	自動除塵機	2
ポンプ設備	汚水ポンプ (350φ 14.2㎥/min 75KW)	3
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (3,300V 1,000KVA)	1
脱臭設備	酸・アルカリ洗浄	1
雨水ポンプ設備	電動 (1,000φ 2.5㎥ 190KW)	1
	ディーゼル (1,000φ 2.5㎥ 300馬力)	1

② 鍋島汚水ポンプ場

位 置 佐賀市鍋島一丁目4番27号
 敷地面積 454.09㎡
 建設年度 昭和57年12月～昭和59年3月
 増設年度 平成元年9月～平成2年3月
 建設事業費 393,000千円
 運転開始 昭和59年4月1日

主な設備	型式・寸法	台数
沈砂設備	自動除塵機	1
ポンプ設備	汚水ポンプ (150φ 1.7m ³ /min 11.0KW)	1
	(150φ 2.7m ³ /min 18.5KW)	2
非常用発電設備	ガスタービン発電機 (220V 100KVA)	1
脱臭設備	酸・アルカリ洗浄	1

③ 八戸ポンプ場

位 置 佐賀市新栄西一丁目14番25号
 敷地面積 1,997.08㎡
 建設年度 昭和62年8月～平成元年3月
 増設年度 平成8年4月～平成9年3月
 建設事業費 886,730千円 (うち増設29,252千円)
 運転開始 平成元年4月1日

主な設備	型式・寸法	台数
沈砂設備	自動除塵機	2
ポンプ設備	汚水ポンプ (200φ 4.5m ³ /min 15KW)	3
	(400φ 20m ³ /min 75KW)	2
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (6,600V 375KVA)	1
脱臭設備	土壌脱臭	2

④ 久保泉ポンプ場

位 置 佐賀市久保泉町大字上和泉字泉1823番地15
 敷地面積 869.78㎡
 建設年度 平成7年1月～平成8年3月
 建設事業費 417,400千円 (うち他事業分 187,700千円)
 運転開始 平成8年4月1日

主な設備	型式・寸法	台数
沈砂設備	—	—
ポンプ設備	汚水ポンプ (前段 150φ 1.65m ³ /min 11KW)	3
	(後段 150φ 1.65m ³ /min 11KW)	3
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (210V 125KVA)	1
脱臭設備	土壌脱臭	1

⑤ 下高木ポンプ場

位 置 佐賀市八丁畷町10番11号
 敷地面積 1,382.32㎡
 建設年度 平成13年12月～平成15年6月
 建設事業費 698,695千円
 運転開始 平成15年6月10日

主な設備	型式・寸法	台数
沈砂設備	自動除塵機	1
ポンプ設備	汚水ポンプ (200φ 4.3m ³ /min 11KW)	2
	(250φ 6.4m ³ /min 22KW)	1
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (210V 175KVA)	1
脱臭設備	土壌脱臭	1

⑥ 諸富汚水中継ポンプ場

位 置 佐賀市諸富町大字山領282番地1
 敷地面積 1,743.00㎡
 建設年度 平成15年9月～平成17年3月
 建設事業費 478,930千円
 運転開始 平成17年3月31日

主な設備	型式・寸法	台数
沈砂設備	し渣破碎機	1
ポンプ設備	汚水ポンプ (150φ 2.1m ³ /min 18.5KW)	2
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (210V 150KVA)	1
脱臭設備	土壌脱臭	1

⑦ 川副第1中継ポンプ場

位 置 佐賀市川副町大字犬井道4262番地1
 敷地面積 1,192.87㎡
 建設年度 平成19年12月～平成21年9月
 建設事業費 386,137千円
 運転開始 平成21年10月1日

主な設備	型式・寸法	台数
沈砂設備	し渣破碎機	1
ポンプ設備	汚水ポンプ (150φ 3.2m ³ /min 18.5KW)	2
非常用発電設備	—	—
脱臭設備	土壌脱臭	1

(5) 水洗便所改造資金融資あっせん状況

① 融資あっせん制度の概要

○融資あっせん額

便槽または浄化槽 1カ所につき60万円を限度

便槽または浄化槽に接続するトイレが2カ所以上ある場合、2カ所目から30万円×トイレ数を上記の60万円に加算する。ただし、1工事あたりの限度は200万円。

利率 年2.3% (平成23年度)

○償 還

5カ月から最高42カ月元利均等償還

○利子補給額

家屋1棟につき、60万円の融資額における利子額を限度

② 融資あっせん及び利子補給状況

区 分		年 度	H19	H20	H21	H22	H23
融資あっせん	件 数		63	56	49	52	42
	金 額(千円)		37,673	32,590	30,692	27,030	22,495
利子補給	件 数		77	73	68	57	49
	金 額(千円)		1,775	1,654	1,566	1,113	939

(6) 下水道使用料

*一般家庭平均使用料(2カ月)約46m³、7,238円(消費税込)

旧佐賀市、旧諸富町、旧大和町及び旧川副町の区域内 (単位:円、1カ月、消費税抜き)

種 別	区 分	汚 水 量	平成6.4 ~平成11.11	平成11.12 ~平成16.3	平成16.4 ~平成22.6	平成22.7~
一 般 汚 水	基 本	10m ³ まで	810	920	990	1,100
	超 過 (1m ³ につき)	10m ³ を超え20m ³ まで	120	140	160	178
		20m ³ を超え30m ³ まで	130	150	170	189
		30m ³ を超え50m ³ まで	140	160	180	200
		50m ³ を超え100m ³ まで	170	190	210	234
		100m ³ を超える部分	200	230	260	289
浴場業 汚 水	—	1m ³ までごとに	15	15	20	20

旧諸富町は平成16年12月22日施行、旧大和町は平成20年4月1日に上記に統一、旧川副町は平成21年3月26日施行。

(7) 受益者負担金制度

地区別単位負担金額

負担地区	面積	単位負担金額	告示日	負担地区	面積	単位負担金額	告示日
八 田	338ha	168円/㎡	S 48. 9. 1	八 戸	93ha	550円/㎡	H13. 3. 30
鍋 島	120ha	371円/㎡	S 56. 4. 1	開 成	122ha	550円/㎡	H13. 3. 30
平 松	332ha	450円/㎡	S 57. 6. 1	下高木	366ha	550円/㎡	H13. 3. 30
中 央	177ha	465円/㎡	S 63. 3. 31	春 日 (大和)	275ha	土地の面積が500㎡までは15万円とし、500㎡を超える場合は、超えた面積1㎡当たり200円を加算	H14. 12. 24
袋	23ha	450円/㎡	H 5. 9. 10				
新 栄	129ha	512円/㎡	H 5. 9. 10	諸富第1	99ha	300円/㎡	H15. 9. 29
大 財	90ha	520円/㎡	H 5. 9. 10	諸富第2	141ha	300円/㎡	H17. 8. 17
兵 庫	67ha	520円/㎡	H 5. 9. 10	犬井道 (川副)	99ha	公共ます1カ所に対応する土地につき200,000円	H21. 4. 14
神 野	208ha	550円/㎡	H 8. 12. 24	諸富第3	57. 2ha	300円/㎡	H22. 2. 19
北川副	138ha	535円/㎡	H 8. 12. 24	川 副 中東部	105ha	公共ます1カ所に対応する土地につき200,000円	H22. 2. 19
下 田	33ha	535円/㎡	H 8. 12. 24	川 副 西北部	146. 4ha	公共ます1カ所に対応する土地につき200,000円	H23. 5. 23
巨 勢	99ha	550円/㎡	H13. 3. 30				

(8) 公共下水道特別会計決算状況

収益的収支と資本的収支の状況

(単位：千円)

区 分	年 度	H21		H22		H23	
		決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
1 収益的 収支	(1) 総収益 (B)+(C) (A)	3,384,088	100.0	3,693,118	100.0	3,571,154	100.0
	ア 営業収益 (B)	2,428,291	71.7	2,647,728	71.7	2,588,283	72.4
	(ア) 料金収入	2,334,616	68.9	2,550,710	69.1	2,525,703	70.6
	(イ) その他	93,675	2.8	97,018	2.6	62,580	1.8
	イ 営業外収益 (C)	955,797	28.3	1,045,390	28.3	982,871	27.6
	(ア) 国庫補助金	2,245	0.1				
	(イ) 他会計繰入金 (一般会計)	880,097	26.0	996,244	27.0	966,575	27.1
	(ウ) その他	73,455	2.2	49,146	1.3	16,296	0.5
	(2) 総費用 (E)+(F) (D)	2,231,532	100.0	2,218,931	100.0	2,146,526	100.0
	ア 営業費用 (E)	1,046,896	46.9	1,054,342	47.5	988,427	46.0
	(ア) 職員給与費	220,380	9.9	230,765	10.4	230,614	10.7
	(イ) その他	826,516	37.0	823,577	37.1	757,813	35.3
	イ 営業外費用 (F)	1,184,636	53.1	1,164,589	52.5	1,158,099	54.0
	(ア) 支払利息	1,184,636	53.1	1,164,589	52.5	1,158,099	54.0
	① 地方債利息	1,182,381	53.0	1,163,047	52.4	1,157,217	54.0
	② 一時借入金利息	2,255	0.1	1,542	0.1	882	—
(3) 収支差引 (A)-(D) (G)	1,152,556		1,474,187		1,424,628		
2 資本的 収支	(1) 資本的収入 (H)	7,575,787	100.0	5,691,737	100.0	4,912,489	100.0
	ア 地方債	3,979,900	52.6	2,663,800	46.8	2,178,500	44.4
	イ 他会計繰入金 (一般会計)	409,636	5.4	302,688	5.3	348,282	7.1
	ウ 国庫補助金	2,780,976	36.7	2,075,740	36.5	1,740,765	35.4
	エ その他	405,275	5.3	649,509	11.4	644,942	13.1
	(2) 資本的支出 (I)	8,856,352	100.0	7,248,987	100.0	6,565,215	100.0
	ア 建設改良費	6,228,496	70.3	5,106,230	70.4	4,280,680	65.2
	イ 地方債償還金	2,573,686	29.1	2,034,471	28.1	2,162,939	32.9
	ウ その他	54,170	0.6	108,286	1.5	121,596	1.9
	(3) 収支差引 (H)-(I) (J)	△1,280,565		△1,557,250		△1,652,726	
3 収支再差引 (G)+(J) (K)	△128,009		△83,063		△228,098		
4 積立金 (L)							
5 前年度からの繰越金 (M)	253,822		183,713		122,850		
6 前年度繰上充用金 (N)							
7 形式収支 (K)-(L)+(M)-(N) (O)	125,813		100,650		△105,248		
8 未収入特定財源	2,715,240		2,361,080				
9 翌年度に繰越すべき財源 (P)	163,713		102,850				
10 実質収支 (O)-(P)	黒 字						
	赤 字	△37,900		△2,200		△105,248	

※H23は、H24から地方公営企業法を適用し企業会計に移行したため、H24. 3.31をもって打切決算となっている。

※H23の打切決算に伴う収支不足105,248千円は、企業会計に一時借入金として引継ぎ、H24で返還している。

(9) 特定環境保全公共下水道事業

① 基本計画と事業計画

旧富士町における下水道計画は、富士町振興計画及び富士町下水道整備構想等を基本とし、平成3年度に基本計画として「下水道整備計画調査」が行われた。また、平成4年度には、実態調査が行われ、近年では、平成15年度に変更認可として認可面積80.9haを整備面積とする。

旧東与賀町における下水道計画は、平成3年3月に下水道整備構想エリアマップを基に平成6年3月に全体計画を策定し、平成8年1月に工事着手した。近年では、平成19年度に変更認可として認可面積229haを整備面積とする。

旧久保田町の下水道全体計画は、平成5年2月に策定した「久保田町下水道基本構想」を基に、平成7年2月に策定され、平成9年9月に工事着手した。近年では、平成16年度に事業計画変更を行い、認可面積140haを整備面積とする。その後、平成22年度に事業計画変更を行い、事業期間を平成26年度に延期している。

基本計画の概要は次表のとおりである。

処理区名	面積 (ha)	人口 (人)	備考
富士南部	80.9	2,350	
東与賀	229.0	8,110	
久保田	140.0	5,300	
計	449.9	15,760	

② 整備状況

区分 年度	汚水布設管路延長 (m)			人 孔 (基)			汚 水 柵 (箇所)		
	富士南部	東与賀	久保田	富士南部	東与賀	久保田	富士南部	東与賀	久保田
H19	1,801.70	1,933.10	2,570.90	80	61	85	69	111	80
H20	346.82	1,519.90	1,677.10	4	37	55	3	90	60
H21	799.35	1,578.00	1,043.00	24	65	33	14	58	32
H22	865.50	3,291.00	1,832.00	25	127	51	15	142	60
H23	595.50	209.45	382.18	19	7	11	28	6	25
累計	34,050.27	50,495.45	39,162.92	1,024	1,501	1,176	751	2,185	1,451

③ 普及状況

(H24. 3.31現在)

	富士南部	東与賀	久保田	計
普及人口 (人)	1,876	8,099	5,127	15,102
普及世帯数 (戸)	754	2,571	1,676	5,001
水洗便所設置済人口 (人)	1,265	5,887	3,953	11,105
水洗化世帯 (戸)	502	1,869	1,293	3,664
水洗化率 (%)	66.6	72.7	77.2	73.3

水洗化率 = 水洗化世帯(戸) / 普及世帯数(戸)

④ 富士南部環境センター

(a) 施設概要

建設年度：平成11年度～平成13年度（第1期）

平成19年度～平成20年度（第2期）

位置：佐賀市富士町大字梅野1721番地18

事業費：1,304,000千円

敷地面積：11,206.32㎡

計画日平均汚水量：1,320㎥/日

計画処理人口：2,350人

管路延長：33,454.77m

処理方式：オキシデーシオンディッチ法

計画水質：流入水質 190mg/l

供用開始：平成14年4月1日

(BOD) 放流水質 15mg/l

ポンプ施設：29カ所（マンホールポンプ）

(b) 処理状況

区分	年度				
	H19	H20	H21	H22	H23
最大処理水量（㎥/日）	643.0	848.0	1,187.0	876.0	916.0
平均処理水量（㎥/日）	479.0	627.0	731.0	777.0	805.2
年間総処理水量（千㎥）	175.3	228.8	266.1	283.6	293.9
年間有収水量（千㎥）	175.3	228.8	266.1	283.6	293.9
汚泥量（㎥/日）	2.7	3.0	3.6	4.6	4.3
年間汚泥処分量（㎥）	980.0	1,079.0	1,325.0	1,676.0	1,574.0

(c) 処理水状況

（単位：mg/l）

項目	H19		H20		H21		H22		H23	
	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
BOD	110	1.0	110	0.8	—	0.8	98	0.7	130	0.7
S S	85	1.7	160	1.3	—	2.0	64	1.7	130	1.8
総窒素	22	1.6	24	2.3	—	1.8	25	1.7	28	2.2
総リン	2.8	1.5	2.9	1.3	—	1.5	2.0	1.4	2.9	1.2
PH	7.2	7.3	7.1	7.4	7.2	7.0	7.3	7.4	7.3	7.4

⑤ 東与賀浄化センター

(a) 施設概要

建設年度：平成10年度～平成15年度

位 置：佐賀市東与賀町大字下古賀2490番地 1

事業費：1,120,413千円

敷地面積：15,053.00㎡

計画日平均汚水量：2,750㎥/日

計画処理人口：8,200人

管路延長：50,286.00m

処理方式：オキシデーションディッチ法

計画水質：流入水質 200mg/l

供用開始：平成13年 3月30日

(BOD) 放流水質 15mg/l

ポンプ施設：25カ所（マンホールポンプ）

(b) 処理状況

区分	年度				
	H19	H20	H21	H22	H23
最大処理水量 (㎥/日)	1,605.0	1,714.6	2,170.6	1,896.0	2,999.0
平均処理水量 (㎥/日)	1,013.0	1,171.2	1,354.2	1,179.0	1,255.6
年間総処理水量 (千㎥)	369.8	427.5	494.3	430.4	458.3
年間有収水量 (千㎥)	335.7	370.7	402.6	427.9	458.3
汚泥量 (㎥/日)	33.4	44.8	66.1	57.4	62.9
年間汚泥処分量 (㎥)	12,198.0	16,350.0	24,116.0	20,961.0	22,970.0

(c) 処理水状況

(単位：mg/l)

項目	H19		H20		H21		H22		H23	
	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
BOD	179	1.5	181	1.5	182	1.5	210	0.5	290	0.6
S S	325	1.0	274	1.1	251	1.0	170	1.0	400	1.5
総窒素	—	1.8	—	2.1	56	3.0	74	3.3	77	3.2
総リン	—	1.5	—	1.2	6.6	1.5	6.3	0.7	8.0	0.6
PH	7.8	7.3	7.7	7.2	7.7	7.1	7.7	7.4	7.4	7.4

⑥ 久保田浄化センター

(a) 施設概要

建設年度：平成11年度～平成13年度（第1期）

平成18年度～平成19年度（第2期）

位置：佐賀市久保田町大字久保田1928番地・1929番地

事業費：1,288,611千円

敷地面積：13,755.00㎡

計画日平均汚水量：1,600㎥/日

計画処理人口：5,300人

管路延長：38,780.74m

処理方式：オキシデーショントッチ法

計画水質：流入水質 230mg/l

供用開始：平成13年12月1日

(BOD) 放流水質 15mg/l

ポンプ施設：16カ所（マンホールポンプ）

(b) 処理状況

区分	年度				
	H19	H20	H21	H22	H23
最大処理水量（㎥/日）	938.0	814.0	917.9	1,527.0	1,106.0
平均処理水量（㎥/日）	673.0	741.0	827.0	878.0	943.9
年間総処理水量（千㎥）	246.3	269.7	302.0	320.4	344.5
年間有収水量（千㎥）	241.1	260.8	290.0	296.2	308.1
汚泥量（㎥/日）	4.5	6.0	5.9	6.3	6.3
年間汚泥処分量（㎥）	1,650.0	2,200.0	2,142.0	2,310.0	2,300.0

(c) 処理水状況

（単位：mg/l）

項目	H19		H20		H21		H22		H23	
	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
BOD	258	2.5	250	1.7	246	1.4	239	2.9	213	1.8
S S	271	2.2	245	2.3	267	4.0	265	3.6	152	8.3
総窒素	47	2.6	41	4.3	49	4.7	46	7.8	47	4.8
総リン	5.4	1.8	4.0	1.3	9.0	1.6	5.0	1.9	4.6	1.9
PH	7.6	7.2	7.4	7.0	7.4	7.0	7.6	7.1	7.6	7.0

⑦ 今町ポンプ場

位 置：佐賀市東与賀町大字下古賀1256番地 4

敷地面積：849.00㎡

建設年度：平成15年度

建設事業費：184,506千円

運転開始：平成16年 3月31日

主な設備	型式・寸法	台数
集水タンク	4.0m ³	1
真空ポンプ	封水自吸式真空ポンプ (50φ 2.6m ³ /min)	2
圧送ポンプ	槽外型横軸ポンプ (100φ 0.7m ³ /min)	2

⑧ 使用料収入状況

(単位：円)

区分		年度					
		H19	H20	H21	H22	H23	
有収水量 (m ³)		752,194	860,414	958,600	1,007,742	1,057,371	
下水道 使用料	現年度分	調定額	108,684,522	117,405,699	128,874,842	140,782,355	155,077,181
		収入済額	107,398,179	115,573,076	126,595,604	138,362,318	142,201,925
	滞納繰越分	調定額	2,403,929	3,134,830	4,294,377	4,383,275	5,221,616
		収入済額	729,062	699,962	1,327,220	1,149,831	1,773,476
	合計	調定額	111,088,451	120,540,529	133,169,219	145,165,630	160,298,797
		収入済額	108,127,241	116,273,038	127,922,824	139,512,149	143,975,401
収入未済額		2,953,810	4,200,717	4,383,275	5,223,296	16,068,804	

合計収入未済額＝調定額－収入済額－不納欠損額＋還付未済額

⑨ 収益的収支と資本的収支の状況

(単位：千円)

区 分	年 度	H21		H22		H23	
		決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
1 収益的 収支	(1) 総収益 (B)+(C) (A)	433,004	100.0	445,193	100.0	475,213	100.0
	ア 営業収益 (B)	128,019	29.6	139,604	31.3	144,068	30.3
	(ア) 料金収入	127,923	29.6	139,512	31.3	143,975	30.3
	(イ) その他	96	—	92	—	93	—
	イ 営業外収益 (C)	304,985	70.4	305,589	68.7	331,145	69.7
	(ア) 他会計繰入金 (一般会計)	302,235	69.8	302,867	68.1	331,123	69.7
	(イ) その他	2,750	0.6	2,722	0.6	22	—
	(2) 総費用 (E)+(F) (D)	306,806	100.0	289,296	100.0	264,913	100.0
	ア 営業費用 (E)	145,812	47.5	129,703	44.8	107,993	40.8
	(ア) 職員給与費	15,703	5.1	16,201	5.6	16,898	6.4
	(イ) その他	130,109	42.4	113,502	39.2	91,095	34.4
	イ 営業外費用 (F)	160,994	52.5	159,593	55.2	156,920	59.2
	(ア) 支払利息	160,994	52.5	159,593	55.2	156,920	59.2
	① 地方債利息	160,994	52.5	159,593	55.2	156,920	59.2
	(3) 収支差引 (A)-(D) (G)	126,198		155,897		210,300	
2 資本的 収支	(1) 資本的収入 (H)	595,028	100.0	519,918	100.0	285,933	100.0
	ア 地方債	190,300	32.0	160,000	30.8	56,800	19.9
	イ 他会計繰入金 (一般会計)	213,272	35.8	197,242	37.9	164,264	57.4
	ウ 国庫補助金	155,990	26.2	137,270	26.4	28,810	10.1
	エ その他	35,466	6.0	25,406	4.9	36,059	12.6
	(2) 資本的支出 (I)	723,785	100.0	683,202	100.0	447,617	100.0
	ア 建設改良費	388,148	53.7	346,292	50.7	122,532	27.4
	イ 地方債償還金	333,286	46.0	335,671	49.1	322,782	72.1
	ウ その他	2,351	0.3	1,239	0.2	2,303	0.5
	(3) 収支差引 (H)-(I) (J)	△128,757		△163,284		△161,684	
3 収支再差引 (G)+(J) (K)	△2,559		△7,387		48,616		
4 積立金 (L)							
5 前年度からの繰越金 (M)	15,011		12,452		5,065		
6 前年度繰上充用金 (N)							
7 形式収支 (K)-(L)+(M)-(N) (O)	12,452		5,065		53,681		
8 未収入特定財源	198,670		58,050				
9 翌年度に繰越すべき財源 (P)	10,452		3,065				
10 実質収支 (O)-(P)	黒 字	2,000		2,000		53,681	
	赤 字						

※H23は、H24から地方公営企業法を適用し企業会計に移行したため、H24. 3. 31をもって打切決算となっている。

※H23の打切決算に伴う黒字分は、引継金として企業会計に引き継いでいる。

上水道

(10) 農業集落排水事業

農業集落地域から排出される、し尿及び生活雑排水等の汚水を処理する施設の整備を行い、農業用排水の水質保全・農業用排水施設の機能維持及び公共用水域の水質保全を図り、集落の生活環境の改善と魅力ある地域づくりを目指すものである。

- ① 対象地域 農業振興地域（これと一体的に整備することが望ましい地域を含む）内の農業集落
- ② 受益戸数 20戸以上の集落
- ③ 処理できる汚水 し尿、生活雑排水、農業の作業排水
※有害物質を含む恐れのある工場排水は含めない
- ④ 処理対象人口 おおむね、1,000人以下
- ⑤ 事業主体 佐賀市
- ⑥ 事業実施地区（記載した年は年度）
 - ・西与賀町元相応地区 (H 8 事業採択・H 9 工事着工・H11供用開始)
 - ・蓮池町蓮池地区 (H14事業採択・H16工事着工・H20供用開始)
 - ・諸富町北部地区 (H 9 事業採択・H10工事着工・H11供用開始)
 - ・富士町無津呂地区 (H 5 事業採択・H 5 工事着工・H 9 供用開始)
 - ・富士町藤瀬地区 (H 6 事業採択・H 6 工事着工・H13供用開始)
 - ・富士町杉山地区 (H 7 事業採択・H 7 工事着工・H10供用開始)
 - ・富士町合瀬地区 (H 7 事業採択・H 7 工事着工・H11供用開始)
 - ・富士町市川地区 (H 8 事業採択・H 8 工事着工・H12供用開始)
 - ・富士町鎌原地区 (H 9 事業採択・H 9 工事着工・H13供用開始)
 - ・富士町上小副川地区 (H10事業採択・H10工事着工・H13供用開始)
 - ・富士町富士北部地区 (H14事業採択・H14工事着工・H19供用開始)
 - ・東与賀町大授地区 (H 8 事業採択・H 9 工事着工・H12供用開始)
 - ・久保田町下新ヶ江地区 (H 6 事業採択・H 6 工事着工・H10供用開始)
 - ・久保田町久富地区 (H 8 事業採択・H 8 工事着工・H12供用開始)
 - ・久保田町江戸地区 (H 9 事業採択・H10工事着工・H14供用開始)

⑦ 収益的収支と資本的収支の状況

(単位：千円)

区 分	年 度	H21		H22		H23	
		決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
1 収益的収支	(1) 総収益 (B)+(C) (A)	336,408	100.0	339,548	100.0	357,214	100.0
	ア 営業収益 (B)	68,706	20.5	75,758	22.3	70,430	19.7
	(ア) 料金収入	68,671	20.5	75,733	22.3	70,396	19.7
	(イ) その他	35	—	25	—	34	—
	イ 営業外収益 (C)	267,702	79.5	263,790	77.7	286,784	80.3
	(ア) 他会計繰入金 (一般会計)	267,702	79.5	263,790	77.7	286,784	80.3
	(イ) その他						
	(2) 総費用 (E)+(F) (D)	251,826	100.0	248,906	100.0	237,405	100.0
	ア 営業費用 (E)	141,178	56.1	141,880	57.0	134,225	56.5
	(ア) 職員給与費	19,337	7.7	21,702	8.7	22,153	9.3
	(イ) その他	121,841	48.4	120,178	48.3	112,072	47.2
	イ 営業外費用 (F)	110,648	43.9	107,026	43.0	103,180	43.5
	(ア) 支払利息	110,648	43.9	107,026	43.0	103,180	43.5
	① 地方債利息	110,648	43.9	107,026	43.0	103,180	43.5
(3) 収支差引 (A)-(D) (G)	84,582		90,642		119,809		
2 資本的収支	(1) 資本的収入 (H)	151,274	100.0	107,745	100.0	99,859	100.0
	ア 地方債	15,700	10.4				
	イ 他会計繰入金 (一般会計)	117,109	77.4	104,723	97.2	98,403	98.5
	ウ 国庫補助金	16,440	10.9				
	エ その他	2,025	1.3	3,022	2.8	1,456	1.5
	(2) 資本的支出 (I)	236,156	100.0	198,387	100.0	192,572	100.0
	ア 建設改良費	45,870	19.4	4,238	2.1		
	イ 地方債償還金	190,237	80.6	194,140	97.9	192,521	100.0
(3) 収支差引 (H)-(I) (J)	△84,882		△90,642		△92,713		
3 収支再差引 (G)+(J) (K)	△300				27,096		
4 積立金 (L)							
5 前年度からの繰越金 (M)	1,300		1,000		1,000		
6 前年度繰上充用金 (N)							
7 形式収支 (K)-(L)+(M)-(N) (O)	1,000		1,000		28,096		
8 未収入特定財源							
9 翌年度に繰越すべき財源 (P)							
10 実質収支 (O)-(P)	黒 字	1,000		1,000		28,096	
	赤 字						

※H23は、H24から地方公営企業法を適用し企業会計に移行したため、H24.3.31をもって打切決算となっている。

※H23の打切決算に伴う黒字分は、引継金として企業会計に引き継いでいる。

上水道

(11) 市営浄化槽事業

市が設置主体となって浄化槽を整備し、し尿と雑排水（工場排水、雨水その他の特殊な排水を除く。）を併せて処理することにより、生活排水の適正な処理の促進を図り、生活環境の保全及び公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質の保全に資することを目的とする。

また、公共下水道、特定環境保全公共下水道、農業集落排水で整備しない区域を対象として、申請により合併浄化槽を設置、寄附受納を実施し、浄化槽の整備及び維持管理を行う。

- ① 事業対象地域 佐賀市全域（ただし、佐賀市公共下水道事業認可区域、佐賀市農業集落排水事業採択区域及びその他市長が定める区域を除く。）
- ② 事業対象施設 合併処理浄化槽であって、放流水のBOD20mg/1（日間平均値）以下の機能を有し、窒素又は磷除去能力を有する高度処理型の浄化槽の設置。
浄化槽設置届出がされ、適正な維持管理及び使用が確認できる浄化槽の帰属。

③ 実施件数 (単位：基)

人槽区分	設 置	帰 属
5人槽	116	38
6～7人槽	109	175
8～10人槽	4	75
11～20人槽	6	3
21～30人槽	4	—
31～40人槽	1	—
41～50人槽	1	—
51人槽以上	—	—
合 計	241	291

④ 受益者分担金 (単位：円)

人槽区分	5人槽以下	6人槽以上 7人槽以下	8人槽以上 10人槽以下	11人槽以上
分担金の額	120,000	150,000	200,000	標準工事費に係る費用に0.4を乗じて得た額

⑤ 使用料

保守点検や消毒薬品の補充、汚泥の引き抜き、清掃、法定検査など、法律で義務付けられた維持管理費の一部を浄化槽使用者から徴収する。

(単位：円・1カ月、消費税込み)

人槽区分	使用料/月	人槽区分	使用料/月	人槽区分	使用料/月
5人槽以下	2,500	16～20人槽	9,400	36～40人槽	17,400
6～7人槽	3,000	21～25人槽	12,200	41～45人槽	19,000
8～10人槽	4,000	26～30人槽	14,200	46～50人槽	20,600
11～15人槽	8,200	31～35人槽	15,800	51人槽以上	当該浄化槽の維持管理費用を考慮し定める

⑥ 収益的収支と資本的収支の状況

(単位：千円)

区 分	年 度	H21		H22		H23	
		決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
1 収益的 収支	(1) 総収益 (B)+(C) (A)			20,339	100.0	58,492	100.0
	ア 営業収益 (B)			6,689	32.9	28,527	48.8
	(ア) 料金収入			6,689	32.9	28,525	48.8
	(イ) その他					2	—
	イ 営業外収益 (C)			13,650	67.1	29,965	51.2
	(ア) 国庫補助金			5,830	28.7	3,449	5.9
	(イ) 他会計繰入金 (一般会計)			7,820	38.4	26,516	45.3
	(2) 総費用 (E)+(F) (D)			19,339	100.0	44,037	100.0
	ア 営業費用 (E)			19,339	100.0	43,529	98.8
	(ア) 職員給与費			8,749	45.2	8,968	20.4
	(イ) その他			10,590	54.8	34,561	78.4
	イ 営業外費用 (F)					508	1.2
	(ア) 支払利息					508	1.2
	① 地方債利息					508	1.2
	(3) 収支差引 (A)-(D) (G)			1,000		14,455	
2 資本的 収支	(1) 資本的収入 (H)			203,676	100.0	206,608	100.0
	ア 地方債			33,800	16.6	103,600	50.1
	イ 他会計繰入金 (一般会計)			17,727	8.7	3,534	1.7
	ウ 国庫補助金			128,170	62.9	66,500	32.2
	エ その他			23,979	11.8	32,974	16.0
	(2) 資本的支出 (I)			201,440	100.0	207,923	100.0
	ア 建設改良費			201,440	100.0	207,923	100.0
(3) 収支差引 (H)-(I) (J)			2,236		△1,315		
3 収支再差引 (G)+(J) (K)			3,236		13,140		
4 積立金 (L)							
5 前年度からの繰越金 (M)					3,237		
6 前年度繰上充用金 (N)							
7 形式収支 (K)-(L)+(M)-(N) (O)			3,236		16,377		
8 未収入特定財源							
9 翌年度に繰越すべき財源 (P)			2,236				
10 実質収支 (O)-(P)	黒 字			1,000		16,377	
	赤 字						

※市営浄化槽事業はH22から事業を開始している。

※H23は、H24から地方公営企業法を適用し企業会計に移行したため、H24.3.31をもって打切決算となっている。

※H23の打切決算に伴う黒字分は、引継金として企業会計に引き継いでいる。